



左右海鼠透かし罽 (大分県個人)

### 関連イベント

講演会「今なぜ刀をつくるのか」

※定員 80名

令和5年1月22日(日) 13:00～15:00

会場 大分県立歴史博物館講堂

講師 興梠房興(刀匠)

関連して刀匠による銘切りイベント(有料)を開催

ギャラリートーク ※観覧券が必要

①令和5年2月5日(日)

②令和5年2月19日(日)

いずれも 13:30～14:30

# 名刀が語る大分の歴史



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

令和4年度企画展

# おおいた の名刀

令和4年

12.23 FRI

令和5年

2.19 SUN

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その直後の火曜日)  
年末年始(12月28日～1月4日)

会場 大分県立歴史博物館第1・第2企画展示室

観覧料 下記の平常展観覧料で平常展とあわせて観覧できます

一般:310円(210円) 高・大学生:160円(100円) 中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体のお一人様の料金 ※土曜日の高校生の観覧は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者とその付添者1名は無料

主催:大分県立歴史博物館 後援:大分合同新聞社

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚 TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101

<https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/> E-mail [a31702@pref.oita.lg.jp](mailto:a31702@pref.oita.lg.jp)



太刀 銘「国光」(大分県個人)  
撮像:中村 慧

金梨子地菊紋蒔絵糸巻太刀拵 (大分県個人)

# おおいたの名刀



短刀 銘「行平作」 大分県立歴史博物館 撮影：中村 慧

大分県は、平安時代後期から鎌倉時代初期にかけて作刀した名工行平をはじめ、室町時代から江戸時代にかけて、高田庄（現在の高田市鶴崎地区）で作刀した高田鍛冶が多くの作品を残しており、わが国を代表する日本刀の生産地の一つでした。平安時代後期から江戸時代まで、700年余りにわたって、連綿と日本刀がつくり続けられたところに大分県の刀剣史の特色があります。

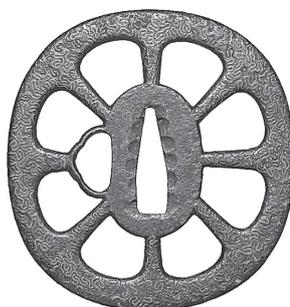
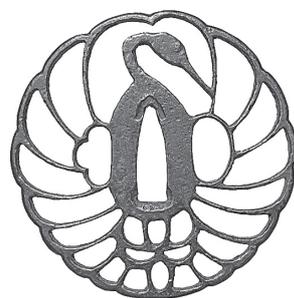
本展では、「おおいたの名刀」を三つの意味で捉えて日本刀の魅力に迫ります。まず、おおいたが誇る名工行平の作品を通して、日本刀の優美さを紹介します。次に、いわゆる「古刀」の時代における日本刀生産の中心地であった大和・山城・備前・相模・美濃5か国に注目し、現在、大分県内に残っている名刀を紹介します。最後に、おおいたの歴史と人物にゆかりの名刀を通して、日本刀からみた郷土史を紹介します。以上の三つの視点によって、日本刀の魅力を幅広く紹介します。

## 展示構成

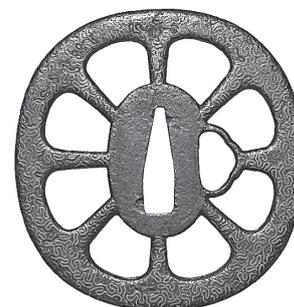
- プロローグ1 - 日本刀以前 -
- プロローグ2 - 武士の時代 -
- 第1章 行平 - 大分最高の刀鍛冶 -
- 第2章 五ヶ伝 - 大分に残る名刀 -
- 第3章 豊の刀鍛冶 - 千年の歴史 -
- 第4章 大分の名刀 - 歴史を彩る刀 -
- エピローグ - 現代刀・今なぜ日本刀をつくるのか -



鶴丸文透かし鏝 (大分県個人)

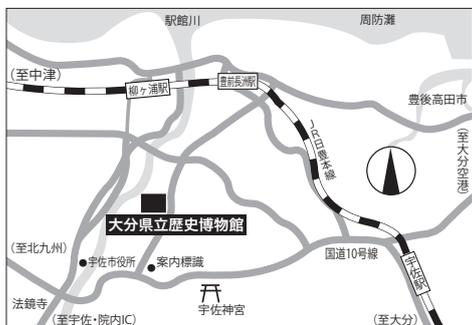


車輪透かし鏝 (大分県個人)



## 【おもな展示作品】

- |  |                      |
|--|----------------------|
| 武将図貼交屏風                                | 大分県個人 (大分県立歴史博物館寄託)  |
| 太刀 銘「豊後国行平作」                           | 大分県指定有形文化財 大分県立歴史博物館 |
| 太刀 銘「包平」                               | 大分県個人                |
| 太刀 銘「国宗」                               | 国指定重要文化財 大分市・杵原八幡宮   |
| 刀 無銘 (鞘書「大志津」)                         | 大分県立歴史博物館            |
| 刀 無銘 (鞘書「直江志津」)                        | 大分県個人                |
| 刀 銘「井上真改」「(菊紋) 延宝九年八月日」                | 日田市・公益財団法人廣瀬資料館      |
| 刀 銘「肥前国住人忠吉作」                          | 日田市・公益財団法人廣瀬資料館      |
| 脇指 銘「似心 木下氏延由所持」                       | 兵庫県個人 (日出町教育委員会寄託)   |
| 短刀 銘「備州長船住長光」                          | 杵築市教育委員会             |
| 太刀 銘「典太作」                              | 福岡県個人                |
| 脇指 銘「藤原行長」                             | 日田市教育委員会             |
| 刀 銘「会津住藤原兼定 文久二壬戌二月日」「布引山下新設洪炉始鎔砂鉄試造之」 | 杵築市教育委員会             |



### 〈交通案内〉

- 車 東九州自動車道「宇佐IC」より12分  
東九州自動車道「院内IC」より15分
- タクシー JR柳ヶ浦駅から5分  
JR宇佐駅から10分



Home page



Facebook



YouTube



Instagram